

文芸 小ふくろ

俳句

【桜川市岩瀬俳句会】

ひとり言突き放されし霜夜かな

細谷 充女

雲海に紅葉の映える神の山

入山 ひろこ

冬紅葉愛蔵品など吾になし

三代 みちよ

聴き役も介護のひとつ落葉掃く

萩原 きしの

鹿の子へ滑り落ちつつ秋日射

渡部 千恵子

【茂山俳句会】

伊那谷の早き日暮れや吊し柿

宮本 立男

梵鐘の響く山里柿たわわ

今井 繁子

庭下駄の爪先濡るる寒露かな

飯山 昭

木の実降る音符散時くやうに降る

海老澤 静夫

空仰ぐかつて悪童柿日和

君島 真理子

秋の野に鐘の余韻は吸はれゆく

齋藤 みよ

柿食べて少し不幸であるもよし

鈴木 ノブ子

選ばれし柿も出世の献上品

大関 くに

秋の海白波寄せる鶉の岬

植竹 ふみ

捨て家の庭辺のあかり柿の色

渡部 千恵子

今朝の冬まだやはらかき水の面

海老沢 幸子

名月やボージボ当れ子等の声

皆川 一女

色褪せぬ想いあれこれすがれ虫

笠倉 陽子

山里は昔のままに冬立ちぬ

松崎 いま

旬の味ぎんなんはぜる祖母を恋ふ

竹林 てる

自由とも孤独ともあり日向ぼこ

宮本 芳江

まといくるあさぎまだらの男郎花

吉原 秀子

棲み古りし筑波の下や枇杷の花

鈴木 つぎ

葉陰に麒麟の顔や枇杷の花

吉原 京子

水仙の蕾大小日溜りに

塚本 ゆき子

筑波嶺の紅葉を抱く古刹かな

金子 弘毅

短歌

【岩瀬短歌会】

師の道をペスタロッツと重ねつつ賜ひし誉を

小林 美瑛子

鬼子らの祝ぐ

小林 美瑛子

あと一日干せば乾くか切り干しに大根の匂ひ

古賀 澄

日向の匂ひ

古賀 澄

空の赤い月

瀧井 幸子

庭先のコキヤ刈り取り娘らとチューリップを
植え春を待ち居り

山田 しげの

信仰の熱かりし父母の背のぬくし目を閉ぢし
きり面影を追ふ

大関 にち子

頑なな父の口癖「努力しろ」貧しくらし抜
け出す知恵と

渡辺 しな子

曲水の流れ掬ひばすでに秋兼六園の朝光の中

萩原 きしの

朝なきな紫のはな数へつつ遠き利休の朝顔お
もふ

広沢 日出子

戦場に三たび召されし父なれどいくさの話一
度も語らず

石田 守子

できるなら小人になりて涼みたしきゆうりの
葉かげに身をばひそめて

浅賀 順子

ほろほると麴ほぐして柔飯へまぜれば厨に甘
き香満つる

久保 悦子

夕映えのつつみの丘を尾花ふりスキップする
子ら影絵のように

鈴木 英雄

叙勲を受けて訪ね来たれる武井君苦節の歩み
に祝福おくる

泉 三郎

この齢になって初めてわかること気持に添え
ず母さんごめん

浜野和 操

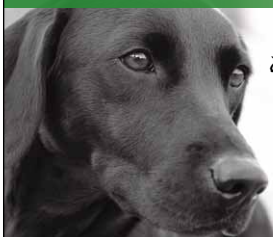
エンジンを切ればふるさと蝉しぐれ母なき庭
にしばし佇む

大久保 富美江

【一般投稿】
柿の實は眞赤に熟し輝やいて子孫残して老死
楽しむ

鈴木 省一

ISO・Pマーク認証取得まで
コンサルタントがお手伝いします。



あなたの側で、
誠実に、忠実に。



株式会社 デジタル印刷
TEL 0296-54-2626 (代)
FAX 0296-54-2724

www.digital-54-2626.com

古橋伸夫税理士事務所
TKC

～お客さまに豊かさと繁栄を～

桜川市真壁町桜井765-2

TEL 0296-54-1540

Homepage <http://www.furuhashikaikei.com>